

書類送付書

24/7/22

様
様

〒 [redacted] [redacted]
[redacted] 法律事務所
TEL : [redacted] FAX : [redacted]
弁護士 [redacted]

拝啓 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
下記の書類を送付致します。

記

1. 謝罪文

2 通

(ご連絡)

当職は、宇津雅美及び宇津慎史の弁護人を務めております。

この度は、[redacted]様に対する宇津雅美、宇津慎史からの謝罪文を送付させて頂きました。

宇津雅美及び宇津慎史は、保釈の指定条件において、当職を介さずに直接被害者と接触することは禁じられているため、当職を通じて送付させて頂きました。

ご理解の程をお願いいたします。

以上

様様

謹啓

このたびは、私が起こしてしまいました暴行事件について

様

様

様におかれましては、このような手紙を見るだけでも、様様にお詫び申し上げます。

ご気分を悪くされるかもしれませんが、しかし私が犯してしまった

暴行行為について

様

様にどうして謝罪させていたただき

たく、お手紙を書かせていただきました。

私の行った行為があまりにもみにくく、身勝手な振る舞いで

様に恐れを感じを負わせてしまいましたことは決して許さぬ

ものではないこと、誠に申し訳けございませんでした。

に對して私のとつた暴行はどのような理由があつたか
決して許されるものではないことは重々承知しております。

今後は私の愚かさを深く反省し今までの私自身を見つめ直して、二度同じような事件を起こさないことを、固く誓います。
改めて今回の事件で私の行いが大変なご迷惑をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

敬白

令和六年七月十二日

宇津雅美

